

国際シンポジウム

日ソ戦争後サハリン島・

クリル諸島における引揚と移住

2013年10月12日(土)・13日(日)

北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W409 室

12日 14:00～18:30

- ・キム・インナ（国立サンクトペテルブルグ中央文書館）
「戦後初期における南サハリンおよびカリーニングラード州のソ連移住政策」
- ・ディン・ユリア（高麗大学校）
「第二次大戦後南サハリンおよびクリル諸島からの朝鮮人帰還問題」
- ・ビデオ上映「サハリンからの声：北方先住民の戦後」

13日 10:00～12:30

- ・エレナ・サヴェリエヴァ（サハリン州文化局）
「南サハリンおよびクリル諸島における民政史(1945～1947年)」
- ・総括ラウンドテーブル
キム・インナ、ディン・ユリア、エレナ・サヴェリエヴァ、浅野豊美（中京大学）、田村将人（札幌大学）

13日 午後

- ・エクサカーション（小樽市総合博物館「ロシアが見たアイヌ文化」見学）



使用言語：報告はロシア語（通訳なし、ただし報告テキスト日本語訳あり）、質疑応答は通訳つき

主催：科学研究費補助金「帝国日本の移動と動員」（研究代表：今西一小樽商科大学特任教授）、科学研究費補助金「サハリン（樺太）島における戦争と境界変動の現代史」（研究代表：原暉之北海道大学名誉教授）

共催：サハリン・樺太史研究会（第28回例会）

<http://sakhalin-karafutohistory.com/home.html>